



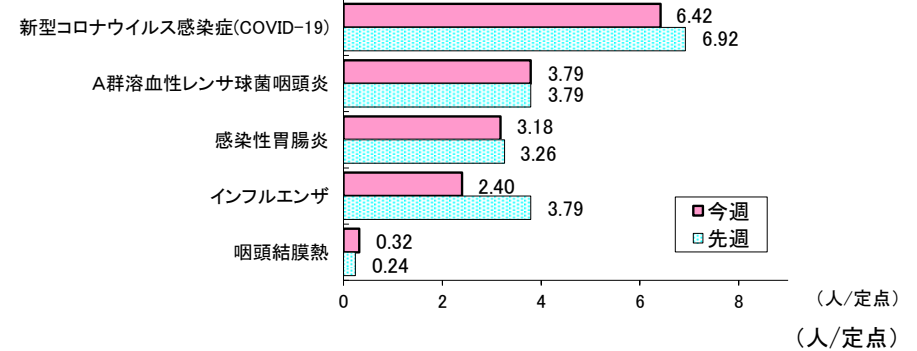
2024年第17週(4月22日～4月28日)

【第17週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

1. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で7%減少しています。保健所別では、由利本荘、大仙、横手で増加、秋田市、大館、北秋田、能代、秋田中央、湯沢で減少しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で同規模です。保健所別では、大館、北秋田、能代、秋田中央、大仙、横手で増加、秋田市、由利本荘、湯沢で減少しています。
3. 感染性胃腸炎は、県全体で2%減少しています。保健所別では、秋田市、能代、秋田中央、由利本荘で増加、大館、北秋田、大仙、横手、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



< 定点把握対象疾患(週報) >

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減	第16週	第17週	増減
インフルエンザ	3.79	2.40	↘	3.36	2.27	↘	3.33	1.00	↘	2.33		↘	3.25	2.00	↘	2.83	0.83	↘	10.33	8.17	↘	4.14	2.86	↘	1.60	2.20	↗	1.00	0.25	↘
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	6.92	6.42	↘	6.91	6.55	↘	4.83	2.33	↘	12.00	10.00	↘	18.50	12.50	↘	4.50	3.33	↘	4.17	6.17	↗	6.43	7.43	↗	2.40	7.00	↗	9.00	6.00	↘
RSウイルス感染症	0.12	0.24	↗	0.29	0.71	↗				1.00	1.00														0.33	↗				
咽頭結膜熱	0.24	0.32	↗	0.86	1.57	↗	0.50		↘																					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.79	3.79		4.57	2.43	↘	3.75	5.00	↗	2.00	3.50	↗	0.33	2.00	↗	2.75	3.00	↗	2.50	1.25	↘	10.75	12.50	↗	1.00	1.67	↗	3.33	2.33	↘
感染性胃腸炎	3.26	3.18	↘	3.43	3.71	↗	6.00	3.75	↘	1.50		↘	2.67	8.33	↗	0.25	0.50	↗	2.25	2.75	↗	5.00	4.25	↘	3.67	2.33	↘	3.67	1.67	↘
水痘	0.06	0.03	↘				0.25		↘											0.25	↗				0.33		↘			
手足口病	0.06	0.03	↘											0.33	↗				0.50	↘										
伝染性紅斑	0.09		↘																0.25	↘					0.67		↘			
突発性発しん	0.06	0.12	↗		0.14	↗		0.50	↗	1.00		↘													0.33	↗				
ヘルパンギーナ	0.03	0.03																	0.25	0.25										
流行性耳下腺炎																														
川崎病																														
急性出血性結膜炎		0.14	↗							*	*		*	*		*	*								1.00	↗	*	*		
流行性角結膜炎	0.43		↘	0.67		↘				*	*		*	*		*	*					1.00		↘	*	*				
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。
 ・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



【第17週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	125	2.40	25	2.27	6	1.00			8	2.00	5	0.83	49	8.17	20	2.86	11	2.20	1	0.25
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	334	6.42	72	6.55	14	2.33	30	10.00	50	12.50	20	3.33	37	6.17	52	7.43	35	7.00	24	6.00
小児科定点	RSウイルス感染症	8	0.24	5	0.71			2	1.00									1	0.33		
	咽頭結膜熱	11	0.32	11	1.57																
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	129	3.79	17	2.43	20	5.00	7	3.50	6	2.00	12	3.00	5	1.25	50	12.50	5	1.67	7	2.33
	感染性胃腸炎	108	3.18	26	3.71	15	3.75			25	8.33	2	0.50	11	2.75	17	4.25	7	2.33	5	1.67
	水痘	1	0.03											1	0.25						
	手足口病	1	0.03							1	0.33										
	伝染性紅斑																				
	突発性発しん	4	0.12	1	0.14	2	0.50											1	0.33		
	ヘルパンギーナ	1	0.03											1	0.25						
	流行性耳下腺炎																				
川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎	1	0.14					*	*	*	*	*	*					1	1.00	*	*
	流行性角結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎											*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-16週 全国	秋田	17週 秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	4302	28	2
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ			
	細菌性赤痢	18		
	腸管出血性大腸菌感染症	406	2	1
	腸チフス	10		
四類	バラチフス	2		
	E型肝炎	162	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	33		
	エキノコックス症	2		
	エムボックス	12		
	黄熱			
	オウム病			
	オムスク出血熱			
	回帰熱	1		
	キャサナル森林病			
	Q熱	6		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	1		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	20		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
チクングニア熱				
つつが虫病	61		2	
デング熱	47			
東部ウマ脳炎				
鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)				
ニパウイルス感染症				

類型	疾患名	(人)		
		1週-16週 全国	秋田	17週 秋田
四類	日本紅斑熱	10		
	日本脳炎	1		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	10	1	
	野兔病			
	ライム病			
	リッサウイルス感染症			
五類	リフトバレー熱			
	類鼻疽			
	レジオネラ症	495	5	1
	レプトスピラ症	1		
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	161		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	60		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	559	6	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	10		
	急性脳炎	195	6	
	クリプトスポリジウム症	8		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	54		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	730	2	1
	後天性免疫不全症候群	282		
ジアルジア症	15			
侵襲性インフルエンザ菌感染症	201	5		
侵襲性髄膜炎菌感染症	13			
侵襲性肺炎球菌感染症	815	7		
水痘(入院例に限る)	135	2	1	
先天性風しん症候群				
梅毒	3904	14	1	
播種性クリプトコックス症	69	1		
破傷風	17			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	37			
百日咳	216	6		
風しん	3			
麻しん	21			
薬剤耐性アシネトバクター感染症				

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、秋田中央保健所管内から1人、報告されました。
- ・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が湯沢保健所管内から1人、報告されました。
- ・四類感染症のつつが虫病が由利本荘保健所管内から1人、湯沢保健所管内から1人、レジオネラ症が大館保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が秋田市保健所管内から1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が能代保健所管内から1人、水痘(入院例に限る)が能代保健所管内から1人、梅毒が秋田市保健所管内から1人、報告されました。

つつが虫病情報

つつが虫の発生報告が2件ありました。

事例No.	管轄保健所	年齢	性別	診断日	症状	感染要因(推定)
1	湯沢	80代	女性	4/24	発熱、発疹、全身倦怠感、刺し口(右膝の裏側)	庭仕事
2	由利本荘	80代	男性	4/26	発熱、発疹、全身倦怠感、両腋窩リンパ節腫脹、肺炎、肝腫脹、刺し口(陰部)	農作業

今年初めてのつつが虫の患者報告がありました。秋田県では、特に5～6月につつが虫の報告が多くなります。農作業、山菜採りや魚釣りなどの野外活動で感染する機会が多いため、これらの活動をする際は長袖、長ズボンを着用して、できるだけ素肌を出さないようにしましょう。また、帰宅した後は、すぐに入浴して体を念入りに洗い、着ていた衣類は室内に持ち込まないようにするか、すぐに洗濯しましょう。

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎2件、かぜ様症状1件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
感染性胃腸炎	横手	教育・保育施設	4/25	114名のうち12名	29名のうち4名	16名	4/22～4/25	下痢、嘔吐	複数名からノロウイルス検出
	由利本荘	教育・保育施設	4/26	135名のうち13名	44名のうち0名	13名	3/28～4/26	嘔吐、下痢、腹痛	
かぜ様症状	秋田市	高齢者施設	4/25	75名のうち12名	26名のうち0名	12名	4/24～4/25	発熱	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2023/2024シーズン（2023年第36週：9月4日～） インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

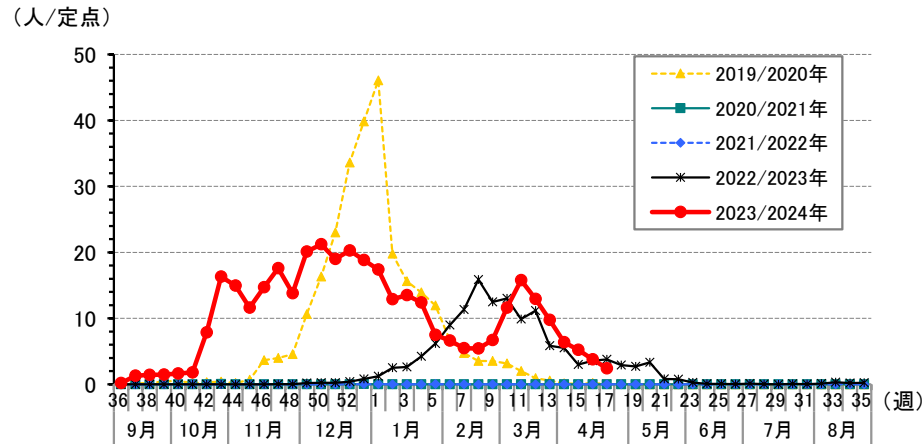


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/index.html

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

	2023年第36週～2024年第16週	2024年第17週
全国	18650	0
秋田県	286	0

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、
全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告はありませんでした。

【今シーズンの累計報告数】

134施設（教育・保育施設109、社会福祉施設9、高齢者施設10、医療機関6）

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



2024年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

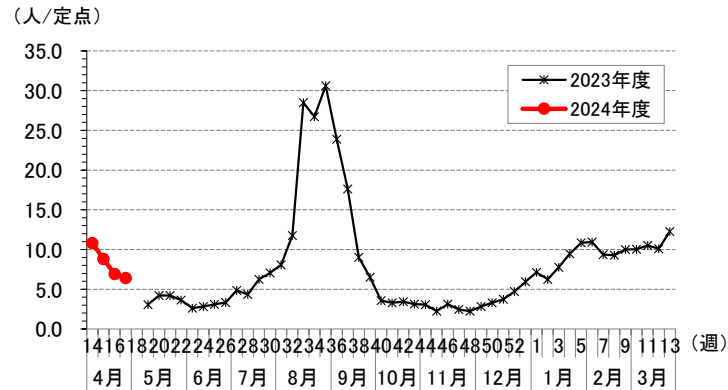


図 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2024年第1週～2024年16週		2024年第17週
全国	秋田県	秋田県
40561	660	86

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大館	高齢者施設	4/22	148名のうち16名	107名のうち1名	17名	4/21～4/22	発熱、咽頭痛、咳
2	能代	医療機関	4/22	44名のうち16名	44名のうち3名	19名	4/10～4/22	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、痰
3	能代	高齢者施設	4/22	21名のうち11名	6名のうち0名	11名	4/15～4/22	発熱、咽頭痛、痰
4	能代	医療機関	4/22	39名のうち12名	33名のうち3名	15名	4/17～4/22	発熱、咳、鼻汁、痰
5	由利本荘	医療機関	4/22	38名のうち9名	60名のうち5名	14名	4/20～4/22	発熱、咽頭痛、咳、痰
6	大仙	高齢者施設	4/22	110名のうち18名	46名のうち11名	29名	4/18～4/22	発熱、倦怠感
7	湯沢	高齢者施設	4/22	20名のうち6名	16名のうち6名	12名	4/13～4/22	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁、頭痛、倦怠感
8	秋田市	教育・保育施設	4/23	83名のうち10名	29名のうち4名	14名	4/13～4/23	発熱、咳、鼻汁
9	横手	医療機関	4/23	72名のうち11名	62名のうち5名	16名	4/16～4/23	発熱、咽頭痛
10	秋田市	医療機関	4/24	56名のうち9名	22名のうち2名	11名	4/11～4/24	発熱
11	大館	教育・保育施設	4/24	77名のうち4名	23名のうち7名	11名	4/4～4/24	発熱、咽頭痛、咳
12	秋田市	医療機関	4/25	56名のうち9名	22名のうち2名	11名	4/20～4/25	発熱
13	秋田市	高齢者施設	4/26	90名のうち7名	70名のうち3名	10名	4/18～4/25	発熱、咽頭痛、咳、頭痛
14	北秋田	社会福祉施設	4/27	92名のうち6名	67名のうち6名	12名	4/17～4/26	発熱
15	横手	医療機関	4/28	52名のうち11名	72名のうち9名	20名	4/28～4/28	発熱、咳

【2024年度の累計報告数】85施設(教育・保育施設9、社会福祉施設10、高齢者施設47、医療機関19)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	大仙(12.50)
急性出血性結膜炎	-	横手(1.00)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		